

2022年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

**2022年1月31日
株式会社ワコールホールディングス**

【補足資料①】 前年同期からの変更点

- 当期より、これまで「ワコール事業（海外）」セグメント内で計上していた「ピーチ・ジョン」ブランドの中国国内の売上高を「ピーチ・ジョン事業」セグメントでの計上に変更
（過去のセグメント実績については遡及修正）
- 当期より、中国ワコールの百貨店等の売上について、総額表示（店頭価格ベース）に変更
（当該変更の影響についての遡及修正は行わない）
※当第3四半期の売上高への影響額：1,543百万円

【補足資料②】 前年同期における特殊要因

- 当社は米国会計基準を採用しているため、雇用調整助成金は「売上原価」及び「販売費及び一般管理費」への戻し入れとなり、前期の「営業損益」の押し上げ要因
- 前期（21/3期）における雇用調整助成金など各国政府の支援による効果は約53億円（3Q累計45億円）
- 当期（22/3期）においては、それらの利益貢献の裏返しによる影響が発生

（単位：億円）

		21/3期			
		上期	3Q	4Q	通期
家賃の減免	日本	2.5	0.0	0.0	2.5
社会保険料の減免	中国	1.6	0.8	0.3	2.7
一時帰休による人件費の抑制	米国・英国	8.0	0.8	0.2	9.0
雇用調整助成金	日本・英国など	27.4	3.9	7.9	39.2
感染症拡大の影響に対する一時的支援の総額	日本・英国など	39.6	5.5	8.4	53.5

- 欧州・米国の回復やピーチ・ジョンの好調持続により、前年同期に対し増収
- ワコールは緊急事態宣言の解除以降、緩やかな回復に留まる
- 営業利益は、ワコールの減収影響に加え、米国・中国の営業損失が響き、減益

売上高

428億円 前年同期差 +10億円（+2.4%） 前々年同期差 +2億円（+0.4%）

- 欧州は好調を維持するも、米国は欠品やデジタル規制の影響により、成長ペースが鈍化。中国は、EC・店舗ともに低迷
- ワコールは、主要チャネルの売上が前年同期並みの水準に留まったことに加え、得意先の仕入抑制などが影響し、減収
- ピーチ・ジョンは、10月に発売した有名タレントとのコラボアイテムが売上拡大に寄与

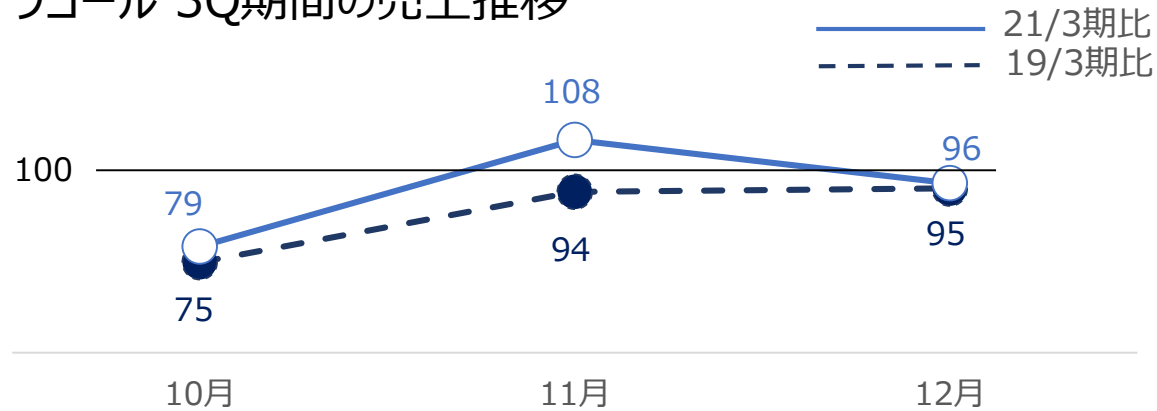
営業利益

11億円 前年同期差 ▲16億円（▲59.7%） 前々年同期差 +8億円（+253.3%）

- 欧州とピーチ・ジョンは、増収効果によって、高い利益水準を確保
- ワコールは、経費削減に継続して努めるも、減収が響き減益
- 米国は、原材料や製品仕入時の運送費の高騰による売上利益率の悪化や、成長投資の継続により、営業損失を計上
- 前期の雇用調整助成金や一時帰休などの一時的な影響（3Q期間：6億円）を除いた実質ベースでは、10億円の減益

- **ワコール：3Q期間の売上高 ▲5%（1Q +33%、2Q ▲17%）**
- **中国：総額表示への変更影響を除去した3Q期間の売上高（内部売上含む・現地通貨ベース） ▲22%**

ワコール 3Q期間の売上推移



【売上高】

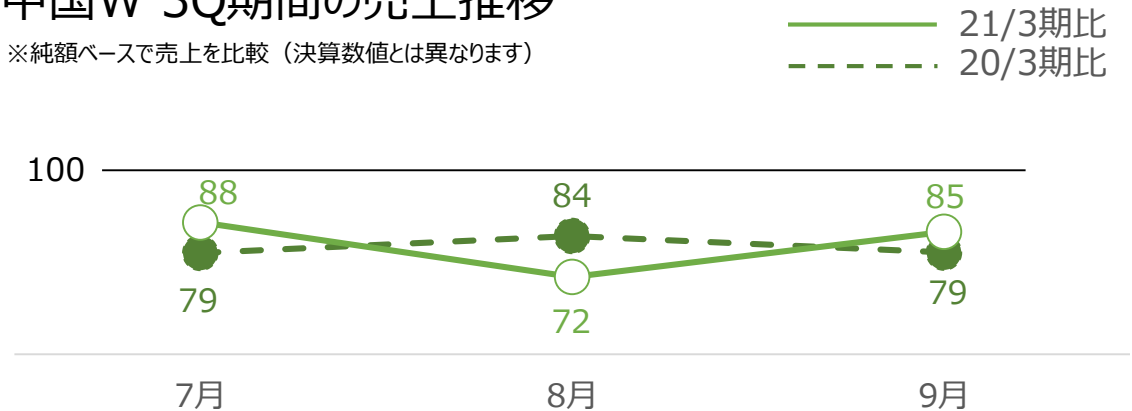
- ✓ 主要チャネルの売上は、宣言の解除以降、徐々に回復
- ✓ 増税前の19/3期に対して、約9割程度の水準まで回復

【営業損益】

- ✓ 経費削減に努めるも、減収の影響により、減益
- ✓ 売上利益率は、ベトナム工場操業停止の影響を受け悪化
- ✓ 人員の適正化に向けた要員計画マネジメントを継続

中国W 3Q期間の売上推移

※純額ベースで売上を比較（決算数値とは異なります）



【売上高】

- ✓ 店舗は、感染症拡大に対する規制強化の影響により、低迷
- ✓ ECは、ライブコマース等の施策に取り組むも、苦戦

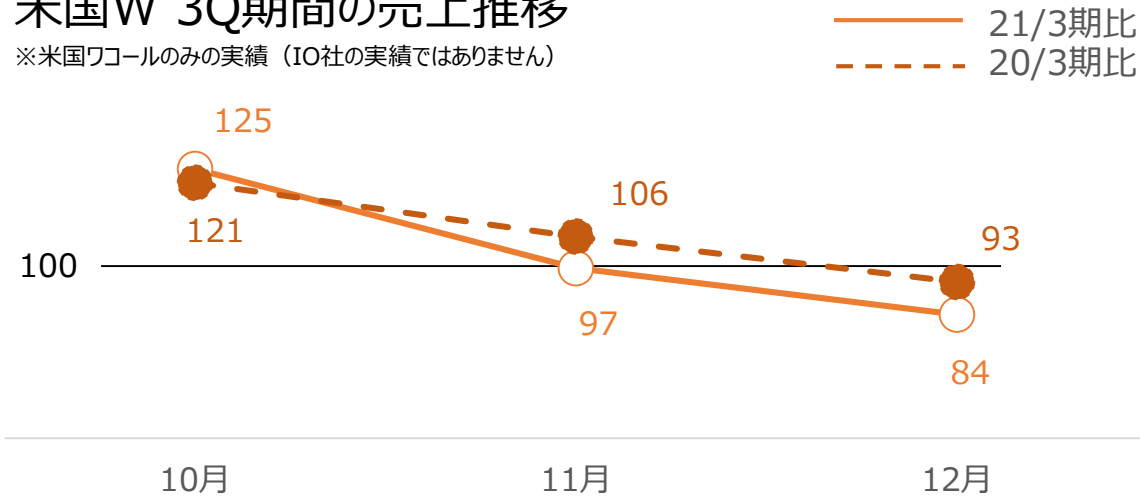
【営業損益】

- ✓ 実質的な減収影響に加え、前期の政府支援の裏返しも影響し、3Q期間は営業損失

- **米国：3Q期間の売上高**（内部売上含む・現地通貨ベース） **+3%** ※米国W +4%、IO社 +1%
- **欧州：3Q期間の売上高**（内部売上含む・現地通貨ベース） **+23%** ※英国 +28%、欧州 +10%、米国 +6%

米国W 3Q期間の売上推移

※米国ワコールのみの実績（IO社の実績ではありません）



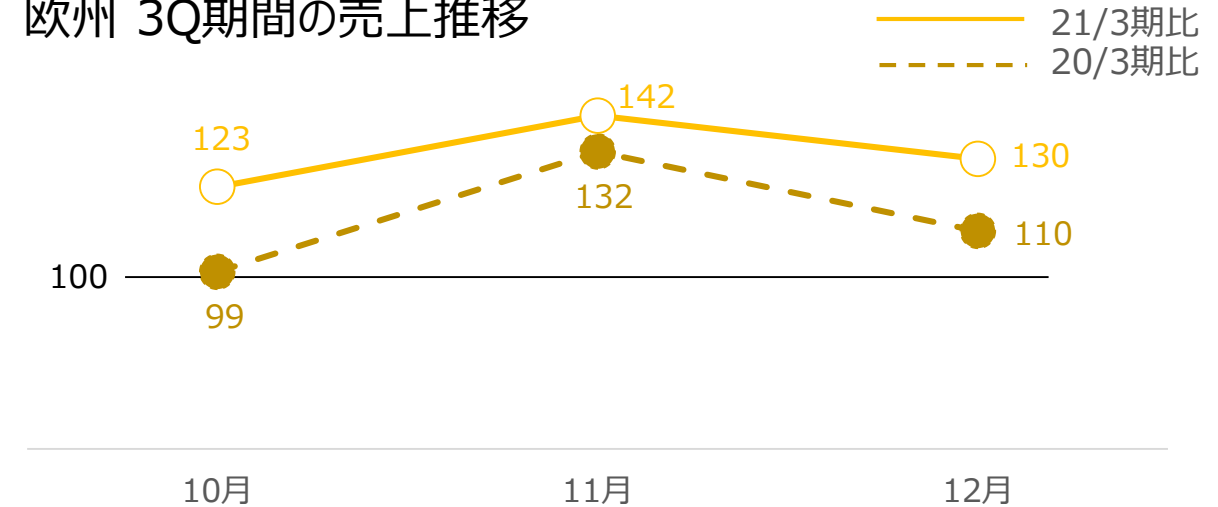
【売上高】

- ✓ 米国W：売れ筋商品の欠品に伴う納品機会のロスが発生
- ✓ IO社：デジタルプライバシーの規制等により、ECが伸び悩み

【営業損益】

- ✓ 自社ECの成長に向けた戦略的な投資を継続
- ✓ 運送費高騰による売上利益率の悪化も影響し、営業損失

欧州 3Q期間の売上推移



【売上高】

- ✓ 主要な展開地域である、英・米・欧ともに好調に推移
- ✓ 主要チャネル（専門店、百貨店、EC）も高い水準で回復

【営業損益】

- ✓ 増収効果により、増益を確保

- 規制緩和後の個人消費の力強い回復を背景に、米国・欧州は大幅な増収
- ワコールは、感染症影響の長期化が影響し、前年同期並みの水準に留まる
- 営業利益は増益を確保するも、ワコールの回復の遅れが響き、計画（非開示）を下回る

売上高

1,302億円 前年同期差 +153億円（+13.3%） 前々年同期差 ▲138億円（▲9.6%）

- 米国・欧州は、個人消費の力強い回復を背景に、感染症流行前の水準を上回る
- ピーチ・ジョンは、話題性の高いマーケティング施策が奏功し、前年同期の高いハードルを上回る

営業利益

51億円 前年同期差 +11億円（+27.8%） 前々年同期差 ▲47億円（▲48.4%）

- 米国・欧州は、増収効果によって大幅な増益。好調が続くピーチ・ジョンは、前年同期の高い利益水準を維持
- ワコールは、収益構造改革の一環として要員計画マネジメント等を推進するも、売上回復の遅れから利益計画を下回る
- 雇用調整助成金や一時帰休などの一時的な影響を除いた実質ベースでは、56億円の利益改善

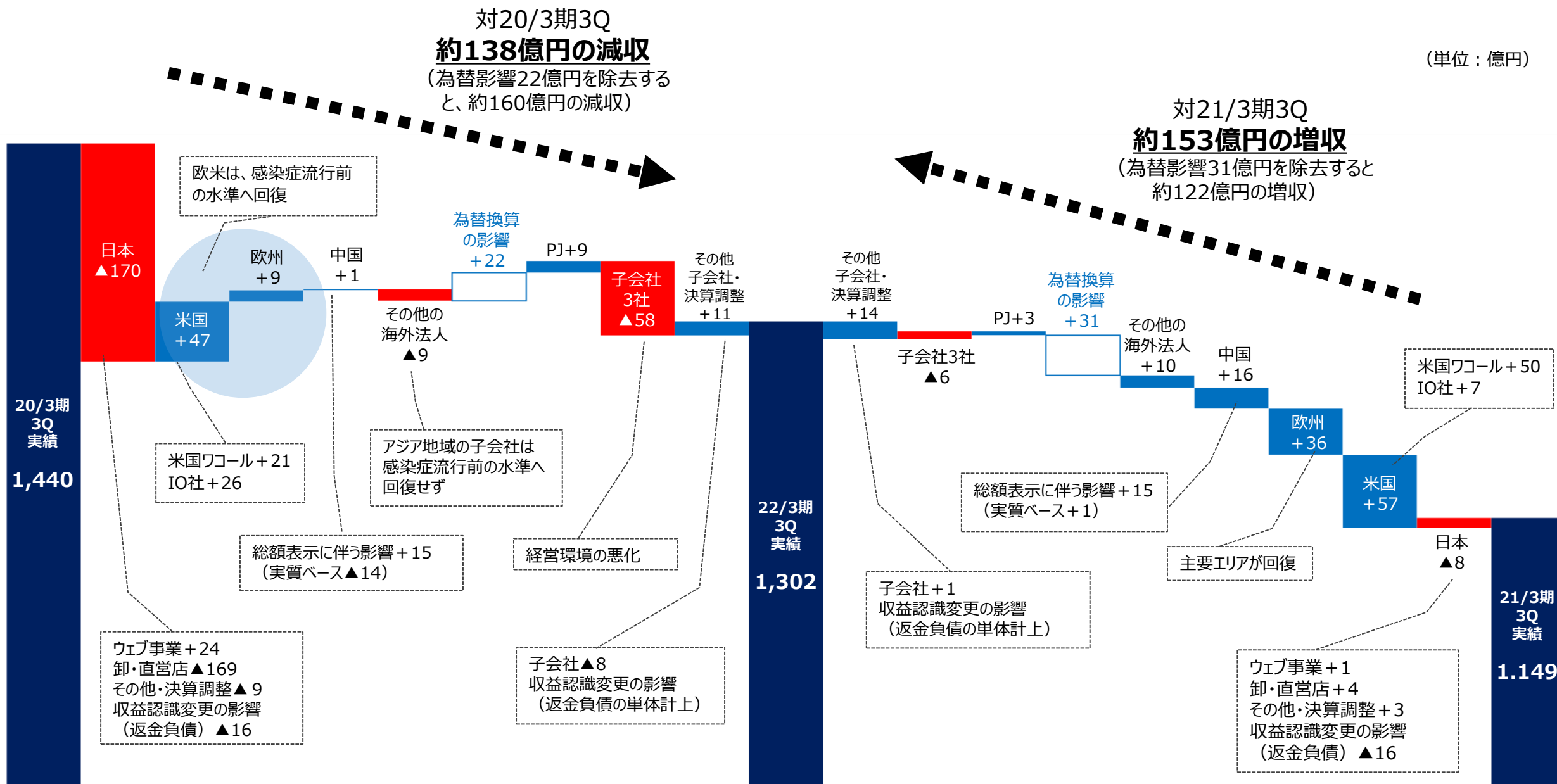
税引前四半期純利益

55億円 前年同期差 ▲53億円（▲49.1%） 前々年同期差 ▲101億円（▲64.7%）

- 有価証券・投資評価損益（純額）については、評価損16億円を計上（前年同期は57億円の評価益）

22/3期 第3四半期 売上高増減＜前年同期・前々年同期差＞

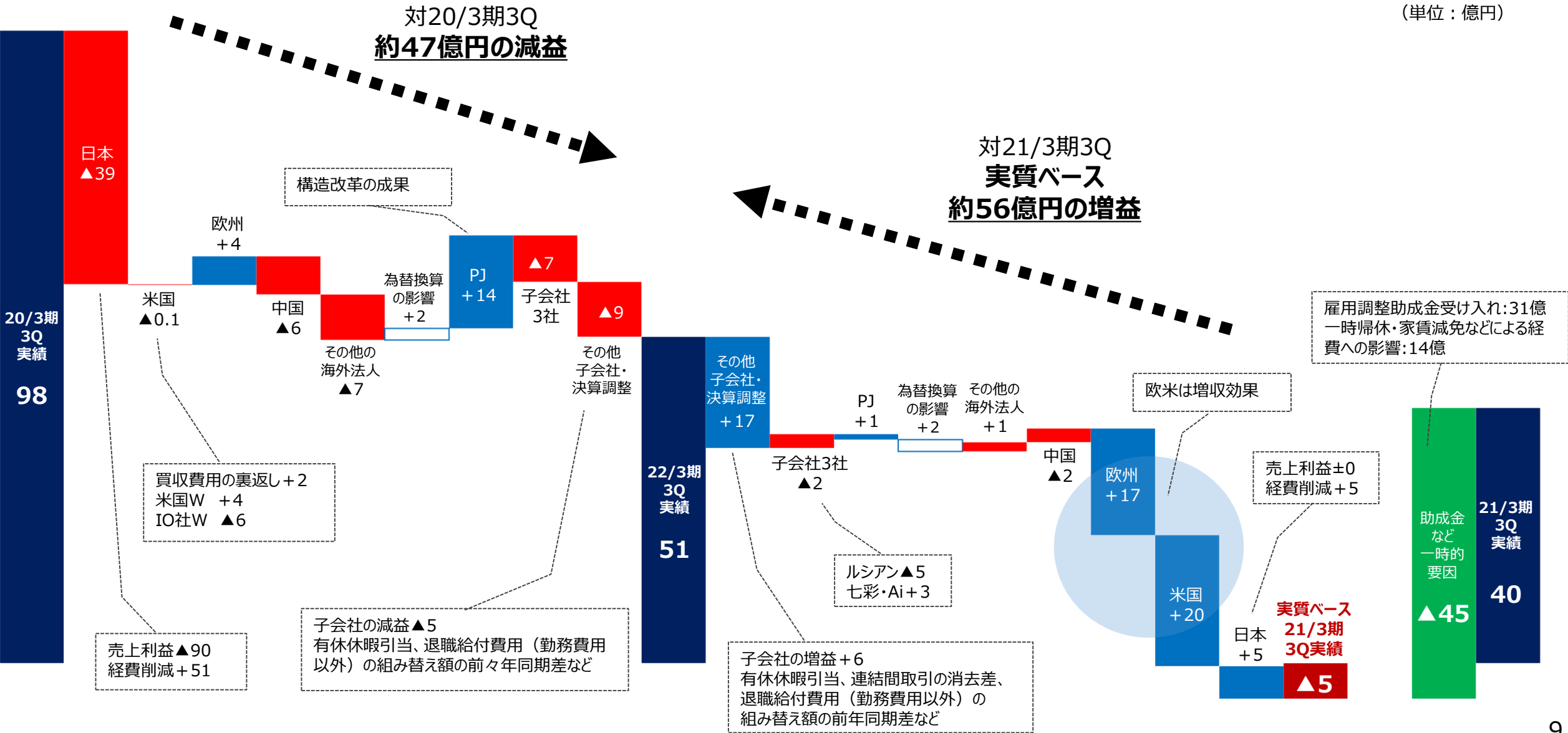
(単位：億円)



22/3期 第3四半期 営業利益増減＜前年同期・前々年同期差＞

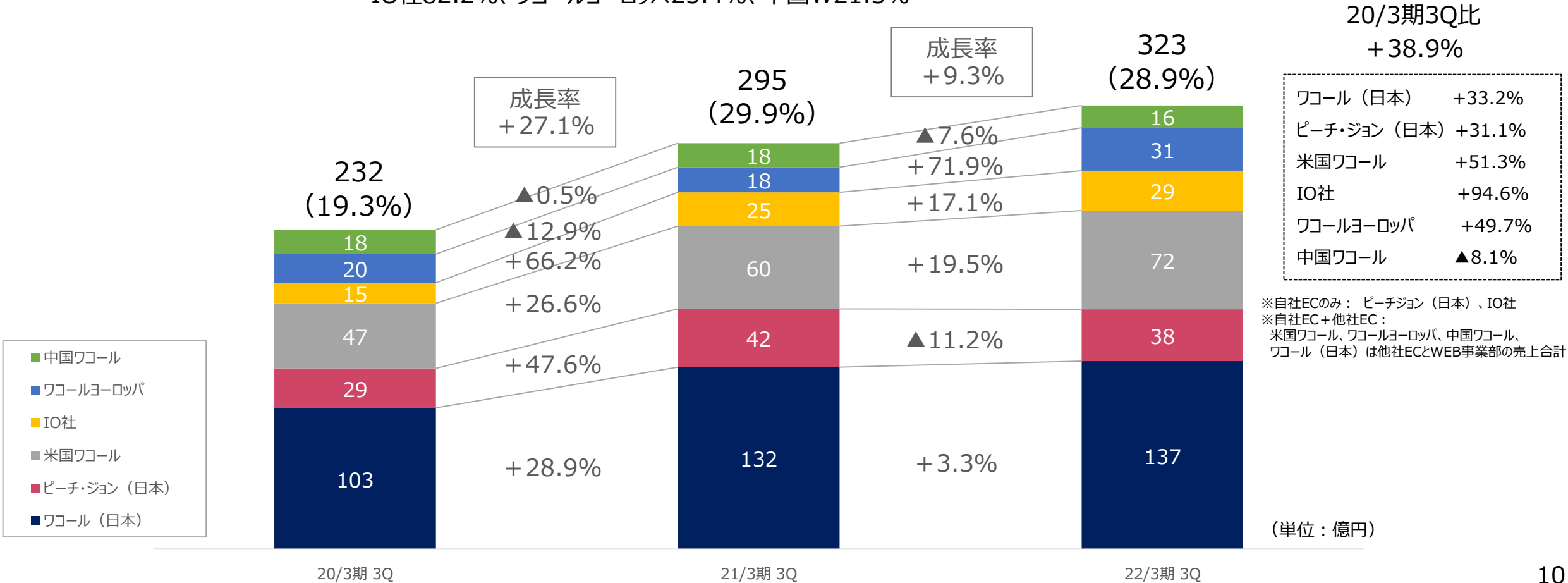
※個社の前期差については、雇用調整助成金など一時的な影響を除去した実質ベースで算出しています

(単位：億円)



EC事業は、前年同期の高い水準をクリアし、成長を維持

- 主要6社合計の売上高に占めるEC比率は、28.9%
22/3期3Q累計のEC比率：ワコール（日本）21.7%、ピーチ・ジョン（日本）44.0%、米国W43.4%、
IO社82.2%、ワコールヨーロッパ25.4%、中国W21.3%



前年同期の雇用調整助成金による利益押上の裏返しが影響し、セグメント営業利益は減益

売上高

673億円

前年同期差 +4億円（+0.6%）
前々年同期差 ▲155億円（▲19%）

営業利益

23億円

前年同期差 ▲7億円（▲25%）
前々年同期差 ▲48億円（▲68%）

マーケット環境

- 宣言解除以降、高額消費活動についての意欲は高まるも、全体の消費回復のペースは緩やかなものに留まる
- 感染症の長期化を受け、得意先の一部では仕入れ枠を抑制する動きが顕著に
- 「おうち時間」の拡大・外出機会の減少によって、ファッションのカジュアル化がさらに進展

（株）ワコールの商況：前年同期比 ▲1%（収益認識変更の影響を除いた前年同期比：+1%） 前々年同期比 ▲22%

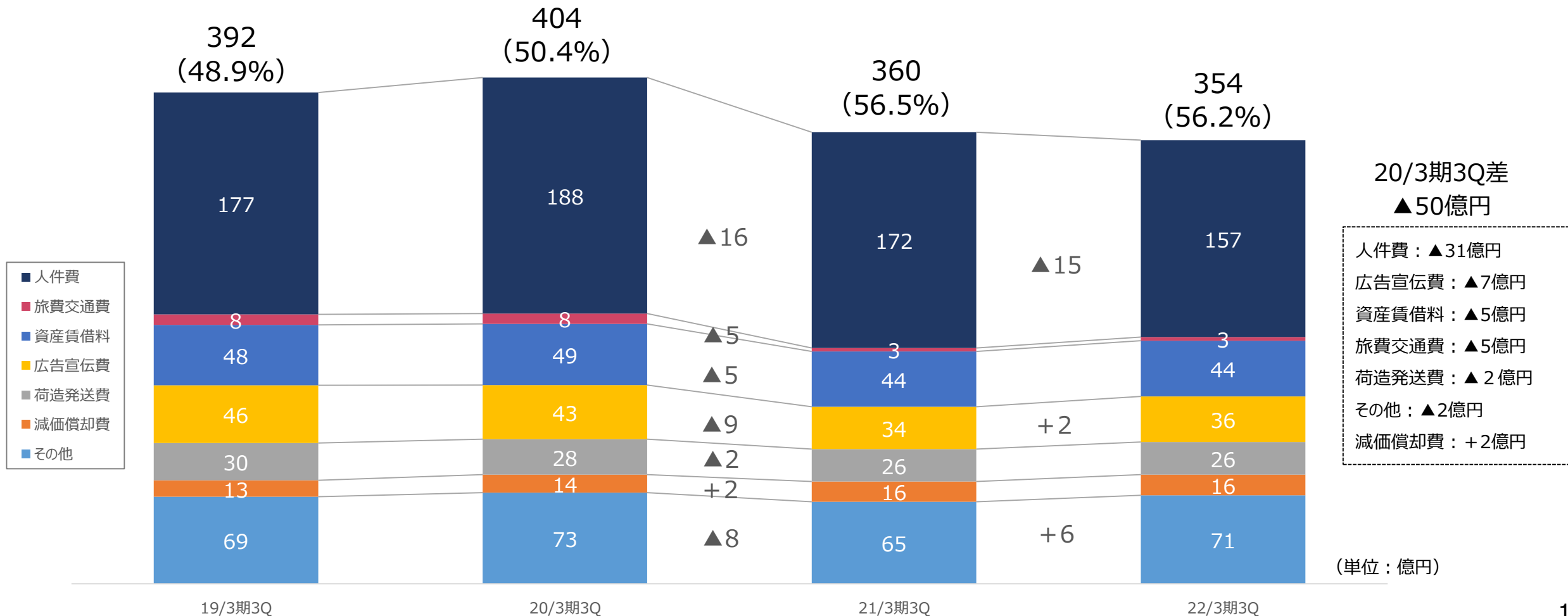
- 店舗：感染症の長期化に伴い、店頭ベースの売上高は低調に推移
※店頭ベースの売上高 百貨店 +7%（前々年同期比▲28%） 直営店 +1%（前々年同期比▲20%）
量販店 ワコール▲1%（前々年同期比▲20%）、ウイング▲4%（前々年同期比▲20%）
- 自社EC：新規顧客の獲得に苦戦するも、購買率の向上などにより、前年同期並みの水準で推移
※自社ECの売上高 +1%（前々年同期比+65%）

（株）ワコールのコスト構造改革の取り組み

- コストコントロールと要員計画マネジメントを推進。経費を前年同期以下の水準に抑制することで、増益を確保

要員計画マネジメントは計画通りに進捗するも、トップラインの低迷に伴い、コストは高止まり

➤ 販管費は、20/3期に対して50億円減少（一過性影響を除く、実質ベースの減少額：約40億円）



経済活動の再開が進んだ欧米を中心に売上が回復し、感染症前の水準を上回る

売上高

445億円前年同期差 +150億円（+51%）
前々年同期差 +69億円（+18%）

営業利益

20億円前年同期差 +20億円（前年同期：▲0.2億円の赤字）
前々年同期差 ▲7億円（▲26%）

マーケット環境

- 欧米：新たな変異株の感染が拡大する中でも、多くの国や地域が経済活動を継続
- 中国：新たなマーケティング手法として、ライブコマースが急成長。インナーウェアEC市場で、中国国内の新興ブランドが台頭
- アジア：南アジアや東南アジアなどでの感染影響が長期化

主要各社の商況（数値は現地通貨ベース）

- 米国：米国ワコールは、百貨店などの実店舗の売上が大幅に回復（百貨店実店舗 +96%（前々期比▲2%））
IO社は、デジタルプライバシー規制強化の影響等で自社ECの成長が鈍化するも、卸・直営店舗の売上が拡大
- 欧州：主要エリア（英国・北米・欧州）ともに好調に推移し、すべてのエリアで感染症前の水準を上回る
- 中国：ECにおける競争力が低下

3Qの取り組み

- 米国：デジタル計測アプリ「My Bra Fit（5/18リリース）」は、ECサイトへの訪問者数や平均受注額の伸長に寄与
- 中国：EC売上回復に向けて、KOLによるライブ販売などを実施

ピーチ・ジョン：直営店舗の売上拡大が伸長し、ECの減収をカバー

売上高

94億円前年同期差 + 3億円（+ 4%）
前々年同期差 + 9億円（+ 11%）

営業利益

16億円前年同期差 ▲ 1百万円（▲ 0.1%）
前々年同期差 + 14億円

各地域の商況

- 日本：10月発売の有名タレントとのコラボアイテムが話題となるなど、好調を継続
ECは、前年同期のハードルが高く、減収（自社EC：前年同期比▲11% 前々年同期比+31%）
- 海外：感染症影響による来店客数の減少や、不採算店舗の閉店影響により低迷

その他：感染症の長期化に伴う事業環境の悪化を受け、前年同期の水準を下回る

売上高

90億円前年同期差 ▲ 4億円（▲ 5%）
前々年同期差 ▲ 62億円（▲ 41%）

営業損失

▲ 8億円前年同期差 ▲ 2億円（前年同期：▲ 6億円の赤字）
前々年同期差 ▲ 7億円（前々年同期：▲ 1億円の赤字）

各社の商況

- ルシアン：大手衣料品チェーン向けのプライベートブランド商品の売上が低迷。減収影響が大きく、営業損失幅が拡大
採算改善に向け、不採算の縫製子会社の整理に着手（譲渡済み 1 社、整理手続中 1 社）
- 七彩：10月以降、工事事業が復調し、3Q累計売上高は前年同期を上回る（前年同期比 + 5%）

通期連結業績予想（再掲）

期初業績予想からの変更はなし

- 諸施策の実行により、当初計画の達成を目指す
- 変異株の影響などにより、業績予想の見直しが必要と判断した場合は、速やかに新たな見通しを開示

	20/3期 実績		21/3期 実績		22/3期 計画		対20/3期		対21/3期	
		売上比		売上比		売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
連結売上高	186,760	—	152,204	—	184,000	—	▲ 2,760	▲ 1.5%	31,796	+20.9%
売上原価	84,959	45.5	67,798	44.5	80,000	43.5	▲ 4,959	▲ 5.8%	12,202	+18.0%
売上利益	101,801	54.5	84,406	55.5	104,000	56.5	2,199	+2.2%	19,594	+23.2%
販管費	94,696	50.7	82,836	54.4	98,000	53.3	3,304	+3.5%	15,164	+18.3%
のれん及びその他の無形固定資産減損損失	473	0.3	2,685	1.8			—	—	—	—
営業利益	6,632	3.6	▲ 1,115	—	6,000	3.3	▲ 632	—	7,115	▲ 638.1%
その他の収益・費用	1,487	0.8	1,517	1.0	1,900	1.0	413	+27.8%	383	+25.2%
有価証券・投資評価損益（純額）	▲ 3,760	—	10,390	6.8			3,760	—	▲ 10,390	—
税引前純利益	4,359	2.3	10,792	7.1	7,900	4.3	3,541	+81.2%	▲ 2,892	▲ 26.8%
当社株主に帰属する純利益	3,472	1.9	7,025	4.6	5,500	3.0	2,028	+58.4%	▲ 1,525	▲ 21.7%

22/3期 第4四半期のリスクについて

➤ 運送費や原材料の高騰などによるコストへの影響

1. 3Q期間 米国：原材料や製品仕入時の運送費の高騰が原価を押し上げ

日本：ベトナム工場操業停止による一時的な原価上昇

(※主要子会社の売上利益率は、P26に掲載しています)

2. 今後の見込みと対応 米国：運送費の高騰は継続。1月に小売価格の変更を予定（4～5%程度）※IO社は9月末に値上げ済み

日本：ベトナムの影響は継続する見通し。他方、原材料費の影響については当期は限定的

➤ その他のリスク

アップサイド リスク

- 感染症対策の緩和による消費活動の回復
- 国内事業の販管費抑制による上乗せ
- 海外事業やピーチ・ジョン事業の売上増加による売上利益の拡大
- 遊休資産の効率的な活用

ダウンサイド リスク

- 感染症対策の再強化に伴う消費マインドの低下、国内外の売上低迷と利益額の減少
- 国内の既存流通チャネルの縮小など、事業環境の更なる悪化
- 無形・有形固定資産減損損失
- コスト構造改革の追加施策に伴う一時的費用の増加
- 運送費や原材料価格の高騰による製造コストの上昇
- 縫製工場の操業再停止による生産遅延、それに伴う販売機会の消失
- 株価の下落に伴う評価損の計上

政策保有株式売却 **188億円（進捗度94%）** ※19年3月末時点の簿価 ※実際の売却額は**195億円**

		(単位：億円)		
		22/3期 3Q累計 実績	中計期間 (20/3期~22/3期) 累計	中計期間 (20/3期~22/3期) 計画
創出 キャッシュ	純利益★	46	136	310 以上
	減価償却費	46	167	190 以上
	政策保有株式の売却額	20	195	200 以上
	合計	112	498	700 以上

★無形固定資産の減損損失、有価証券・投資評価損益を考慮しない純利益を算出しています。

使用 キャッシュ	成長投資、および設備投資額	67	285	685 以上
	配当金支払額	25	99	
	自己株式の取得額	6	83	
	(取得株式数)	(278千株)	(3,075千株)	
	合計	98	467	・配当/自己株取得 310億円以上 既存事業投資/成長投資 210億円以上 ・追加還元または新規事業投資165億円

■主要KPI

(株)ワコール 政策保有株式の 売却状況 ★★	売却金額	26	188	200
	目標に対する進捗度合い	13%	94%	
	完全売却銘柄数	9	31	

★★2019年3月末時点の簿価で、比較しています。（実際の売却額とは異なります）

(単位：億円)	
22/3期3Q累計の投資内容・投資額	
内容	金額
ワコール/IT関連投資ほか	23
ワコール/建物改修ほか	2
国内・子会社関連	4
海外・子会社関連	16
守山流通増築工事	22
合計	67

参考1： 22/3期 第3四半期 決算概況	P.19
参考2： 22/3期 第3四半期 決算概況（セグメント別）	P.20
参考3： 22/3期 第3四半期 主要子会社の実績	P.21
参考4： 主要事業会社の月次売上高推移（増減率）	P.22
参考5： ワコール（国内）チャネル別、店頭ベースの売上高月次推移（増減率）	P.23
参考6： 海外主要子会社のチャネル別売上高月次推移（増減率）	P.24
参考7： 22/3期 第3四半期 主要子会社のEC比率	P.25
参考8： 22/3期 第3四半期 主要子会社の売上利益率	P.26
参考9： 22/3期 第3四半期 ワコールの概況 ＜主要事業部の売上高・営業利益＞	P.27
参考10： 22/3期 第3四半期 ワコールインターナショナル（米国）の概況	P.28
参考11： 22/3期 第3四半期 ワコールヨーロッパの概況	P.29
参考12： 22/3期 第3四半期（1月～9月） 中国ワコールの概況	P.30
参考13： 22/3期 第3四半期 その他アジアの概況	P.31
参考14： 22/3期 第3四半期 ピーチ・ジョンの概況	P.32
参考15： 22/3期 第3四半期 国内子会社の概況 （ルシアン・七彩・Ai）	P.33
参考16： 22/3期 通期計画	P.34
参考17： 22/3期 22/3期 セグメント別・通期計画	P.35
参考18： 22/3期 主要子会社別・通期計画	P.36

参考 1：22/3期 第3四半期 決算概況

【為替レート】	1 \$	1 £	1 円
	111.1	152.76	16.78

(単位：百万円)

		20/3期 3Q実績		21/3期 3Q実績		22/3期 3Q実績		対20/3期 3Q		対21/3期 3Q	
			売上比		売上比		売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
連結売上高		144,031	—	114,901	—	130,187	—	▲ 13,844	▲ 9.6%	15,286	+13.3%
	売上原価	63,915	44.4	50,279	43.8	56,585	43.5	▲ 7,330	▲ 11.5%	6,306	+12.5%
売上利益		80,116	55.6	64,622	56.2	73,602	56.5	▲ 6,514	▲ 8.1%	8,980	+13.9%
	販管費	70,315	48.8	60,666	52.8	68,545	52.7	▲ 1,770	▲ 2.5%	7,879	+13.0%
営業利益（▲損失）		9,801	6.8	3,956	—	5,057	3.9	▲ 4,744	▲ 48.4%	1,101	+27.8%
	その他の収益・費用	1,382	1.0	1,192	1.0	2,055	1.6	673	+48.7%	863	+72.4%
	有価証券・投資評価損益（純額）(A)	4,486	—	5,725	—	▲ 1,575	—	▲ 6,061	—	▲ 7,300	—
税引前四半期純利益（▲損失）		15,669	10.9	10,873	9.5	5,537	4.3	▲ 10,132	▲ 64.7%	▲ 5,336	▲ 49.1%
当社株主に帰属する四半期純利益（▲損失）		11,014	7.6	4,972	4.3	3,493	2.7	▲ 7,521	▲ 68.3%	▲ 1,479	▲ 29.7%

実質ベース（参考情報）

Aを考慮しない税引前四半期純利益（▲損失）	11,183	7.8	5,148	4.5	7,112	5.5	▲ 4,071	▲ 36.4%	1,964	+38.2%
-----------------------	--------	-----	-------	-----	-------	-----	---------	---------	-------	--------

参考 2 : 22/3期 第3四半期 決算概況 (セグメント別)

【為替レート】

1 \$	1 £	1 円
111.1	152.76	16.78

(単位：百万円)

	20/3期 3Q実績		21/3期 3Q実績		22/3期 3Q実績		対20/3期 3Q		対21/3期 3Q	
		構成比		構成比		構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	82,872	57.5	66,935	58.3	67,340	51.7	▲ 15,532	▲ 18.7%	405	+0.6%
ワコール事業（海外）	37,531	26.1	29,475	25.7	44,454	34.1	6,923	+18.4%	14,979	+50.8%
ピーチ・ジョン事業	8,444	5.9	9,038	7.9	9,365	7.2	921	+10.9%	327	+3.6%
その他事業	15,184	10.5	9,453	8.2	9,028	6.9	▲ 6,156	▲ 40.5%	▲ 425	▲ 4.5%
売上高	144,031	100	114,901	100	130,187	100	▲ 13,844	▲ 9.6%	15,286	+13.3%

	20/3期 3Q実績		21/3期 3Q実績		22/3期 3Q実績		対20/3期 3Q		対21/3期 3Q	
		売上比		売上比		売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	7,113	8.6	3,008	4.5	2,268	3.4	▲ 4,845	▲ 68.1%	▲ 740	▲ 24.6%
ワコール事業（海外）	2,686	7.2	▲ 22	—	2,002	4.5	▲ 684	▲ 25.5%	2,024	—
ピーチ・ジョン事業	109	1.3	1,553	17.2	1,552	16.6	1,443	+1,323.9%	▲ 1	▲ 0.1%
その他事業	▲ 107	—	▲ 583	—	▲ 765	—	▲ 658	—	▲ 182	—
営業利益（▲損失）	9,801	6.8	3,956	3.4	5,057	3.9	▲ 4,744	▲ 48.4%	1,101	+27.8%

参考 3： 22/3期 第3四半期 主要子会社の実績

【為替レート】	1 \$	1 £	1元
	111.1	152.76	16.78

(単位：百万円)

		売 上 高							営 業 利 益 (▲ 損 失)						
		20/3期 3Q実績	21/3期 3Q実績	22/3期 3Q実績	対20/3期 3Q期		対21/3期 3Q		20/3期 3Q実績	21/3期 3Q実績	22/3期 3Q実績	対20/3期 3Q		対21/3期 3Q	
					増減額	増減率	増減額	増減率				増減額	増減率		
ワコール事業 (国内)	ワコール	78,749	62,546	61,766	▲ 16,983	▲ 21.6%	▲ 780	▲ 1.2%	4,927	581	996	▲ 3,931	▲ 79.8%	415	+71.4%
ワコール事業 (海外)	ワコール インターナショナル	14,241	12,790	19,331	5,090	+35.7%	6,541	+51.1%	479	▲ 1,051	480	1	+0.2%	1,531	－
	ワコールヨーロッパ	9,875	7,027	11,937	2,062	+20.9%	4,910	+69.9%	750	212	1,349	599	+79.9%	1,137	+536.3%
	中国ワコール	8,288	6,502	8,845	557	+6.7%	2,343	+36.0%	733	483	150	▲ 583	▲ 79.5%	▲ 333	▲ 68.9%
ピーチ・ジョン事業		7,865	9,038	9,365	1,500	+19.1%	327	+3.6%	168	1,553	1,552	1,384	+823.8%	▲ 1	▲ 0.1%
その他	ルシアン	4,363	3,430	2,470	▲ 1,893	▲ 43.4%	▲ 960	▲ 28.0%	▲ 162	149	▲ 350	▲ 188	－	▲ 499	－
	七彩	6,480	3,949	4,157	▲ 2,323	▲ 35.8%	208	+5.3%	177	▲ 299	▲ 215	▲ 392	－	84	－
	A i	3,083	1,377	1,498	▲ 1,585	▲ 51.4%	121	+8.8%	▲ 118	▲ 441	▲ 260	▲ 142	－	181	－

【海外主要子会社】(現地通貨ベース) (単位 米国：千US\$ ヨーロッパ：千£ 中国：千元)

ワコール インターナショナル	131,044	120,540	173,995	42,951	+32.8%	53,455	+44.3%		4,406	▲ 9,914	4,306	▲ 100	▲ 2.3%	14,220	—	
ワコールヨーロッパ	71,670	51,579	78,141	6,471	+9.0%	26,562	+51.5%		5,433	1,559	8,833	3,399	+62.6%	7,274	+466.5%	
中国ワコール	521,231	423,008	527,090	5,859	+1.1%	104,082	+24.6%		46,145	31,440	8,954	▲ 37,191	▲ 80.6%	▲ 22,486	▲ 71.5%	

参考 4：主要事業会社の月次売上高推移（増減率）

	月次売上高（増減率） ※ 4月～12月の下段は、対20/3期比															
	1月度	2月度	3月度	4Q (中国1Q)	4月度	5月度	6月度	1Q (中国2Q)	7月度	8月度	9月度	2Q (中国3Q)	10月度	11月度	12月度	3Q (中国4Q)
ワコール	▲ 20%	▲ 25%	▲ 8%	▲ 18%	+168% ▲ 25%	+39% ▲ 30%	+5% ▲ 12%	+46% ▲ 23%	▲ 12% ▲ 15%	▲ 17% ▲ 34%	▲ 18% ▲ 39%	▲ 15% ▲ 30%	▲ 21% ▲ 13%	+8% +8%	▲ 4% +0%	▲ 6% ▲ 2%
米国ワコール	▲ 2%	▲ 27%	+5%	▲ 10%	+284% +22%	+149% +12%	+56% +14%	+131% +16%	+37% +25%	+47% +5%	+29% +23%	+37% +17%	+25% +21%	▲ 3% +6%	▲ 16% ▲ 7%	+4% +8%
ワコールヨーロッパ	▲ 36%	▲ 32%	+49%	▲ 12%	+287% +2%	+124% +1%	+64% +31%	+121% +11%	+31% ▲ 0%	+36% +13%	+21% +5%	+30% +6%	+23% ▲ 1%	+42% +32%	+30% +10%	+32% +13%
中国ワコール	▲ 17%	+547%	+52%	+53%	+22% ▲ 23%	▲ 3% +7%	▲ 10% ▲ 14%	+21% ▲ 11%	▲ 12% ▲ 21%	▲ 28% ▲ 16%	▲ 15% ▲ 21%	▲ 19% ▲ 19%	▲ 14% ▲ 3%	▲ 19% ▲ 28%	+26% +21%	▲ 5% ▲ 8%
ピーチ・ジョン（国内のみ）	+9%	+21%	+19%	+16%	+40% +13%	+9% +1%	▲ 9% +20%	+8% +11%	▲ 13% +21%	▲ 3% +9%	+3% ▲ 6%	▲ 5% +8%	+15% +31%	+6% +29%	+5% +28%	+8% +29%
ルシアン（国内のみ）	▲ 6%	▲ 27%	▲ 20%	▲ 18%	+18% ▲ 25%	▲ 10% ▲ 36%	▲ 4% ▲ 24%	+1% ▲ 28%	▲ 27% ▲ 36%	▲ 34% ▲ 48%	▲ 29% ▲ 37%	▲ 30% ▲ 40%	▲ 37% ▲ 53%	▲ 20% ▲ 41%	▲ 24% ▲ 48%	▲ 27% ▲ 47%
七彩	▲ 35%	▲ 31%	▲ 41%	▲ 37%	+8% ▲ 39%	▲ 12% ▲ 48%	▲ 7% ▲ 43%	▲ 2% ▲ 43%	+0% ▲ 9%	▲ 22% ▲ 40%	▲ 14% ▲ 63%	▲ 13% ▲ 48%	+153% +38%	▲ 5% ▲ 49%	+2% ▲ 14%	+39% ▲ 14%
Ai（アイ）	▲ 48%	▲ 51%	▲ 12%	▲ 39%	+181% ▲ 54%	+48% ▲ 61%	▲ 18% ▲ 59%	+23% ▲ 59%	+43% ▲ 44%	▲ 3% ▲ 61%	▲ 23% ▲ 53%	+9% ▲ 53%	▲ 15% ▲ 33%	▲ 8% ▲ 31%	▲ 0% ▲ 27%	▲ 7% ▲ 30%

- ★ 連結調整前の数値を記載しています。また、内部売上を含んだ前年同月比（増減率）を記載しています
- ★ 米国ワコールは、IO社の売上を含んでいません
- ★ 米国ワコール、ワコールヨーロッパ、中国ワコールは、現地通貨ベースの前年同月比（増減率）を記載しています
- ★ 中国ワコールは、純額ベースの前年同月比（増減率）を記載しています

参考5：ワコール（国内）チャネル別、店頭ベースの売上高月次推移（増減率）

	店頭ベースの売上高推移（増減率） ※ 4月～12月の下段は、対20/3期比															
	1月度	2月度	3月度	4Q	4月度	5月度	6月度	1Q	7月度	8月度	9月度	2Q	10月度	11月度	12月度	3Q
百貨店	▲ 33%	▲ 17%	+27%	▲ 9%	+393%	+73%	▲ 17%	+40%	+14%	▲ 25%	▲ 26%	▲ 7%	▲ 4%	+3%	▲ 1%	▲ 1%
					▲ 36%	▲ 53%	▲ 23%	▲ 38%	▲ 11%	▲ 43%	▲ 48%	▲ 35%	+0%	▲ 15%	▲ 17%	▲ 12%
量販店（ワコールブランド）	▲ 15%	▲ 8%	▲ 8%	▲ 10%	+156%	+36%	▲ 9%	+29%	+10%	▲ 44%	▲ 24%	▲ 20%	▲ 10%	+9%	▲ 5%	▲ 1%
					▲ 26%	▲ 30%	▲ 4%	▲ 20%	▲ 17%	▲ 38%	▲ 56%	▲ 37%	+6%	+27%	▲ 18%	+5%
量販店（ウイングブランド）	▲ 14%	▲ 7%	+0%	▲ 8%	+138%	+16%	▲ 17%	+16%	▲ 2%	▲ 30%	▲ 12%	▲ 18%	▲ 10%	+7%	▲ 6%	▲ 2%
					▲ 20%	▲ 30%	▲ 9%	▲ 21%	▲ 22%	▲ 30%	▲ 51%	▲ 35%	+10%	+15%	▲ 14%	+3%
専門店（実店舗）	▲ 2%	▲ 5%	+10%	+1%	+162%	+62%	▲ 15%	+30%	▲ 8%	▲ 18%	▲ 17%	▲ 14%	▲ 4%	▲ 4%	+0%	▲ 2%
					▲ 13%	▲ 26%	▲ 22%	▲ 21%	+7%	▲ 12%	▲ 30%	▲ 12%	▲ 2%	▲ 2%	+15%	+5%
スポーツ量販店	▲ 47%	▲ 42%	+18%	▲ 31%	+36%	+40%	▲ 12%	+13%	+81%	▲ 19%	▲ 15%	+14%	+0%	▲ 13%	+3%	▲ 4%
					▲ 62%	▲ 47%	▲ 62%	▲ 50%	+8%	▲ 45%	▲ 55%	▲ 31%	▲ 38%	▲ 44%	▲ 27%	▲ 37%
他社EC	+30%	+1%	+20%	+18%	+43%	+1%	+15%	+11%	+18%	+15%	+2%	+12%	▲ 9%	+11%	▲ 3%	+2%
					+24%	+25%	+46%	+32%	+25%	+31%	+0%	+17%	+19%	+35%	+37%	+31%
直営店	▲ 33%	▲ 10%	▲ 7%	▲ 20%	+232%	+71%	▲ 18%	+33%	▲ 5%	▲ 24%	▲ 26%	▲ 19%	▲ 7%	▲ 5%	+0%	▲ 4%
					▲ 27%	▲ 33%	▲ 16%	▲ 32%	▲ 6%	▲ 26%	▲ 32%	▲ 21%	▲ 7%	▲ 13%	▲ 16%	▲ 12%
自社EC	+38%	+45%	+22%	+34%	▲ 8%	▲ 13%	+5%	▲ 6%	+7%	+12%	+7%	+9%	+6%	+11%	▲ 6%	+3%
					+62%	+79%	+94%	+79%	+53%	+75%	+44%	+56%	+37%	+76%	+68%	+61%
自社カタログ	+39%	▲ 10%	+2%	+5%	+21%	▲ 11%	+5%	+5%	+47%	+33%	+0%	+20%	▲ 9%	+2%	▲ 1%	▲ 3%
					▲ 6%	+5%	+8%	+14%	▲ 2%	▲ 39%	▲ 2%	+5%	▲ 10%	+14%	+23%	+5%
店頭ベースの売上高 合計	▲ 15%	▲ 7%	+9%	▲ 5%	+121%	+27%	▲ 11%	+23%	+6%	▲ 20%	▲ 15%	▲ 9%	▲ 6%	+4%	▲ 2%	▲ 1%
					▲ 20%	▲ 27%	▲ 7%	▲ 18%	▲ 4%	▲ 23%	▲ 37%	▲ 22%	+3%	+4%	▲ 5%	+0%

★ 店頭ベースの売上高が、把握できる店舗のみの実績集計を開示しています
★ 21年4月以降の直営店の売上高については、直営店で展開するブランドの自社EC売上を除いて、算出しています

参考 6：海外主要子会社のチャネル別売上高月次推移（増減率）

		主要子会社チャネル別売上高推移（増減率） ※ 4月～12月の下段は、対20/3期比															
		1月度	2月度	3月度	4Q (中国1Q)	4月度	5月度	6月度	1Q (中国2Q)	7月度	8月度	9月度	2Q (中国3Q)	10月度	11月度	12月度	3Q (中国4Q)
米国ワコール	百貨店	▲ 8%	▲ 49%	▲ 24%	▲ 32%	+1,260%	+1,540%	+185%	+495%	+69%	+89%	+36%	+62%	+75%	+1%	▲ 14%	+21%
						▲ 8%	▲ 5%	+7%	▲ 2%	+8%	▲ 12%	▲ 9%	▲ 5%	+28%	▲ 2%	▲ 19%	+5%
	百貨店EC	▲ 9%	▲ 13%	+30%	+3%	+1,957%	+235%	+15%	+114%	▲ 1%	▲ 16%	▲ 13%	▲ 9%	▲ 7%	+2%	▲ 17%	▲ 7%
						+24%	+73%	+43%	+45%	+26%	+7%	+26%	+20%	+7%	+36%	▲ 8%	+11%
	専業EC	▲ 18%	▲ 6%	+31%	+4%	+202%	▲ 22%	▲ 17%	+27%	+37%	+46%	+35%	+47%	▲ 19%	▲ 62%	+46%	▲ 18%
ワコールヨーロッパ						+102%	+31%	▲ 21%	+34%	+89%	+71%	+94%	+95%	+12%	▲ 42%	+97%	+16%
	自社EC	+36%	+33%	+81%	+48%	+34%	▲ 4%	▲ 4%	+8%	+4%	+11%	+39%	+16%	▲ 5%	+17%	▲ 34%	▲ 8%
						+80%	+72%	+72%	+75%	+79%	+63%	+132%	+88%	+35%	+79%	▲ 2%	+36%
	合計	▲ 2%	▲ 27%	+5%	▲ 10%	+284%	+149%	+56%	+131%	+37%	+47%	+29%	+37%	+25%	▲ 3%	▲ 16%	+4%
						+22%	+12%	+14%	+16%	+25%	+5%	+23%	+17%	+21%	+6%	▲ 7%	+8%
中国ワコール	百貨店	▲ 57%	▲ 51%	+16%	▲ 36%	+682%	+1,232%	+216%	+393%	+70%	+5%	+21%	+26%	+15%	+77%	+49%	+42%
						▲ 40%	▲ 36%	+40%	▲ 15%	▲ 7%	▲ 18%	▲ 9%	▲ 12%	▲ 5%	+14%	▲ 10%	▲ 1%
	専門店	▲ 38%	▲ 35%	+34%	▲ 18%	+331%	+118%	+72%	+127%	+42%	+60%	+33%	+45%	+31%	+50%	+15%	+32%
						▲ 8%	+4%	+30%	+9%	▲ 3%	+19%	+8%	+7%	▲ 5%	+42%	+6%	+12%
	他社EC	▲ 16%	▲ 10%	+64%	+11%	+274%	+167%	+54%	+142%	+5%	+62%	+2%	+20%	+4%	+3%	+135%	+35%
中国ワコール						+49%	+12%	+5%	+21%	▲ 12%	+15%	▲ 5%	▲ 1%	▲ 5%	+9%	+22%	+10%
	合計	▲ 36%	▲ 32%	+49%	▲ 12%	+287%	+124%	+64%	+121%	+31%	+36%	+21%	+30%	+23%	+42%	+30%	+32%
						+2%	+1%	+31%	+11%	▲ 0%	+13%	+5%	+6%	▲ 1%	+32%	+10%	+13%
	百貨店・MALL・アウト レットなど	▲ 24%	+2,061%	+137%	+88%	+33%	+5%	▲ 1%	+10%	▲ 9%	▲ 33%	▲ 15%	▲ 20%	▲ 6%	▲ 21%	▲ 17%	▲ 15%
						▲ 8%	+13%	▲ 17%	▲ 4%	▲ 8%	▲ 22%	▲ 20%	▲ 22%	+2%	▲ 23%	▲ 10%	▲ 11%
中国ワコール	他社EC	+39%	▲ 14%	▲ 27%	▲ 13%	▲ 7%	▲ 29%	▲ 15%	▲ 18%	▲ 27%	▲ 6%	▲ 4%	▲ 11%	▲ 47%	▲ 17%	▲ 7%	▲ 21%
						▲ 59%	+36%	+2%	▲ 11%	▲ 44%	+48%	▲ 6%	▲ 5%	▲ 5%	▲ 32%	▲ 34%	▲ 29%
	合計	▲ 17%	+547%	+52%	+53%	+22%	▲ 3%	▲ 10%	+21%	▲ 12%	▲ 28%	▲ 15%	▲ 19%	▲ 14%	▲ 19%	+26%	▲ 5%
						▲ 23%	+7%	▲ 14%	▲ 11%	▲ 21%	▲ 16%	▲ 21%	▲ 19%	▲ 3%	▲ 28%	+21%	▲ 8%

★ 連結調整前の数値を記載しています。また、内部売上を含んだ前年同月比（増減率）を記載しています

★ 米国ワコールは、純額ベースの前年同月比（増減率）を記載しています

★ 中国ワコールの前期比は、中国国内のピーチ・ジョン売り上げの実績を除去して、算出しています

★ 米国ワコール、ワコールヨーロッパ、中国ワコールは、現地通貨ベースの前年同月比（増減率）を記載しています

参考 7： 22/3期 第3四半期 主要子会社のEC比率

➤ ワコール（日本）の集計方法を変更し、自社EC（カタログ通販含む）と他社ECの合計の売上高比率を記載しています

		20/3期					21/3期					22/3期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
ワコール（日本）	自社EC（カタログ通販含む）・他社EC	13%	12%	15%	15%	13%	35%	16%	19%	19%	21%	24%	22%	20%	—	22%
ピーチ・ジョン（日本）	自社EC	39%	39%	38%	43%	40%	64%	46%	45%	49%	50%	49%	43%	40%	—	44%
米国ワコール	自社EC・他社EC	35%	31%	36%	36%	34%	78%	52%	47%	49%	54%	45%	44%	41%	—	43%
IO社	自社EC	100%	100%	100%	100%	100%	100%	97%	91%	83%	92%	85%	84%	74%	—	82%
ワコールヨーロッパ	自社EC・他社EC	22%	19%	20%	24%	21%	39%	29%	27%	32%	31%	29%	25%	24%	—	25%
中国ワコール	他社EC	19%	26%	18%	31%	24%	33%	31%	18%	28%	27%	19%	25%	20%	—	21%
主要会社のEC比率（上位6社合計）★		20%	18%	20%	23%	20%	45%	26%	26%	30%	30%	32%	30%	25%	—	29%

参考8： 22/3期 第3四半期 主要子会社の売上利益率

	21/3期	22/3期		
	3Q累計	3Q累計	前年同期差	ポイント
ワコール（日本）	56.5%	57.0%	+0.5%	・売上利益率の改善は、収益認識基準の変更によるもの（返金負債の計上） ・実質ベースは、1.0ポイント程度悪化 ・ベトナム工場操業停止による原価高騰や廃止ブランドの消化促進等による影響
ピーチ・ジョン（日本）	68.5%	67.5%	- 1.0%	・円安影響や、低迷する海外事業の在庫に関する評価損計上などによる影響
ワコールインターナショナル（米国）	52.2%	51.7%	- 0.5%	・米国W：原材料等の運送費の高騰、利益率の低い店舗売上の拡大（自社EC構成比低下）の影響 ・IO社：自社EC構成比の低下、卸ウエイトの拡大、評価損計上などの影響 ・物価上昇を受けて、小売価格の変更を計画（IO社9月実施済み、米国W1月予定）
ワコールヨーロッパ	54.6%	56.3%	+1.7%	増収効果により売上利益率改善も、運送料の値上げ等の影響もあり、計画は未達
中国ワコール	61.2%	68.3%	+7.1%	・売上利益率の大幅な改善は、総額表示（店頭価格ベース）への変更によるもの ・純額ベースにおいても粗利率は、0.9ポイント改善 ・他社EC売上の構成比の低下、定借店舗の売上比率の拡大
ワコールホールディングス	56.2%	56.5%	+0.3%	

実店舗は復調も足元では再び感染症が影響、ECは前年の高いハードルを上回る

売上高 **618億円** 前年同期差▲8億円(▲1%) ※収益認識変更の影響を除いた前年同期比：+1% 前々年同期差▲170億円(▲22%)

- 度重なる緊急事態宣言の発出などにより、感染症拡大前に比べ店舗への来店客数は低調に推移
- 自社ECについては、計画を上回る購買率の確保により「巣ごもり需要」があった前年同期のハードルをクリア

営業利益 **10億円** 前年同期差+4億円(+71%) 前々年同期差▲50億円(▲80%)

- 売上低迷が響くも、経費削減に努めた結果、増益を確保

(単位：百万円)

	20/3期 3Q実績	21/3期 3Q実績	22 /3期 3Q実績	対20/3期		対21/3期	
				増減額	増減率	増減額	増減率
第1ブランドグループ	32,767	25,880	25,918	▲ 6,849	▲ 20.9%	38	+0.1%
第2ブランドグループ	26,116	21,701	21,931	▲ 4,185	▲ 16.0%	230	+1.1%
第3ブランドグループ	13,247	10,809	10,659	▲ 2,588	▲ 19.5%	▲ 150	▲ 1.4%
ウエルネス事業部	3,622	2,322	2,536	▲ 1,086	▲ 30.0%	214	+9.2%
WEB事業部	6,252	8,529	8,601	2,349	+37.6%	72	+0.8%
その他売上・内部消去・調整など	▲ 3,256	▲ 6,697	▲ 7,879	▲ 4,623	—	▲ 1,182	—
売上高合計（外部売上のみ）	78,749	62,546	61,766	▲ 16,983	▲ 21.6%	▲ 780	▲ 1.2%
売上高合計（内部売上含む）	80,053	63,719	62,969	▲ 17,084	▲ 21.3%	▲ 750	▲ 1.2%
第1ブランドグループ	4,536	3,780	3,495	▲ 1,041	▲ 23.0%	▲ 285	▲ 7.5%
第2ブランドグループ	1,848	1,294	1,355	▲ 493	▲ 26.7%	61	+4.7%
第3ブランドグループ	1,763	920	801	▲ 962	▲ 54.6%	▲ 119	▲ 12.9%
ウエルネス事業部	263	17	111	▲ 152	▲ 57.8%	94	—
WEB事業部	289	790	436	147	+50.6%	▲ 354	▲ 44.8%
間接部門 販管費	▲ 3,774	▲ 6,221	▲ 5,202	▲ 1,428	—	1,019	—
ワコール 営業利益（▲損失）合計	4,927	581	996	▲ 3,931	▲ 79.8%	415	+71.4%

売れ筋商品の欠品に伴う納品機会のロスに加え、デジタルプライバシーの規制等により自社ECの成長鈍化

売上高 **193億円** 前年同期差+65億円(+51%) ※現地通貨ベースの前年同期比+44% 前々年同期差+51億円 (+36%)

➢ 米国ワコール：実店舗チャネル+98% ECチャネル+14%（百貨店EC+21% 専業EC+21% 自社EC+6%）

➢ IO社：デジタルプライバシーの規制影響等で、自社ECが伸び悩む（3Q累計売上高：30.4百万ドル（+27%））

営業利益 **5億円** 前年同期差+15億円 ※現地通貨ベースの前年同期差+14百万ドル 前々年同期差+1百万円（+0.2%）

➢ 米国ワコール：運送費など原価の上昇影響があるものの、増収効果により増益

➢ IO社：マーケティング効率の低下により、計画値を下回る ※現地通貨ベース▲11.5百万ドル（前年同期▲10.4百万ドル）

（単位：千ドル）

			対20/3期			対21/3期			構成比★
			1 Q	2 Q	3 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
チャネル	店舗	百貨店	▲ 2%	▲ 5%	+5%	+495%	+62%	+21%	55%
		アウトレット・直営店	+85%	+80%	+71%	+10,142%	+170%	+75%	
		店舗計	▲ 1%	▲ 5%	+6%	+507%	+63%	+22%	
	EC	百貨店EC	+45%	+20%	+11%	+114%	▲ 9%	▲ 7%	45%
		専業EC	+34%	+95%	+16%	+27%	+47%	▲ 18%	
		自社EC	+75%	+88%	+36%	+8%	+16%	▲ 8%	
		EC計	+52%	+66%	+22%	+35%	+16%	▲ 10%	
地域	米国		+19%	+18%	+9%	+124%	+34%	+3%	93%
	カナダ		▲ 3%	+11%	+77%	+527%	+127%	+60%	4%
	他地域		▲ 29%	+1%	▲ 45%	+274%	+70%	▲ 24%	3%

	米国ワコール	IO社
売上高	145,971	30,396
対21/3期 3Q	+48%	+27%
対20/3期 3Q	+14%	+332%
営業損益	15,968	▲ 11,545
(21/3期 3Q実績)	541	▲ 10,364
(20/3期 3Q実績)	12,476	▲ 6,022

ブランド名	対20/3期			対21/3期			構成比
	1 Q	2 Q	3 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
WACOAL	+10%	+14%	+5%	+125%	+39%	+3%	73%
B.tempt'd	+106%	+49%	+69%	+309%	+37%	+24%	9%
CW-X	+45%	+48%	▲ 7%	+3%	+40%	▲ 22%	1%
LIVELY	—	+212%	+64%	+69%	+5%	+1%	17%

★構成比は22/3期 累計の値であり、チャネル構成比は輸出売上を除いて算出しています

新型コロナウイルス感染症に対する規制の緩和によって、商況が大きく改善

売上高

119億円

前年同期差+49億円(+70%) ※現地通貨ベースの前年同期比+52% 前々年同期差+21億円 (+21%)

➤ 各地域で好調に推移 英国+58% (+16%)、北米+55% (+6%) 欧州+48% (+10%) ※ () 内は前々年同期比

➤ 20/3期にスタートした自社ECチャネルも計画を超えて進捗

営業利益

13億円

前年同期差+11億円 ※現地通貨ベースの前年同期差+7百万ポンド 前々年同期差+6億円 (+80%)

➤ 増収効果により増益

			対20/3期			対21/3期			構成比★
			1 Q	2 Q	3Q	1 Q	2 Q	3Q	
チャネル	店舗	百貨店	▲ 15%	▲ 12%	▲ 1%	+393%	+26%	+42%	18%
		専門店	+9%	+7%	+12%	+127%	+45%	+32%	52%
		直営店	▲ 8%	▲ 18%	▲ 17%	▲ 11%	▲ 50%	▲ 12%	5%
	EC	EC	+43%	+27%	+33%	+107%	+25%	+34%	25%
ブランド★★		Fantasia	+6%	+5%	+2%	+188%	+47%	+21%	32%
		Freya	+0%	▲ 8%	▲ 2%	+97%	+2%	+39%	22%
		Goddess	+11%	▲ 5%	+12%	+56%	+4%	+0%	5%
		Elomi	+28%	+34%	+38%	+119%	+50%	+52%	29%
		Wacoal	+18%	▲ 12%	+8%	+113%	+22%	+20%	12%
		B.Tempted	▲ 63%	▲ 82%	▲ 32%	+0%	▲ 77%	▲ 21%	0%

	対20/3期			対21/3期			構成比
	1 Q	2 Q	3 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
英国	▲ 11%	+7%	+16%	+155%	+41%	+28%	33%
欧州	+12%	+2%	+10%	+89%	+22%	+47%	24%
北米	+29%	+10%	+6%	+130%	+26%	+29%	32%
その他	+29%	▲ 7%	+17%	+108%	+22%	+22%	11%

★各構成比は22/3期 累計の値です ★★ブランドの増減率・構成比は、インナーウェア・スリムウェアを合計して集計しています

実店舗は復調も足元では再び感染症が影響。ECは、新興ブランドとの競争激化により苦戦

売上高

88億円 前年同期差+23億円(+36%) ※現地通貨ベースの前年同期比+25% 前々年同期差+6億円 (+7%)

- 総額表示に伴う売上への影響は15億円（邦貨換算：純額ベース前年同期比+12% 前々年同期比▲12%）
- 前年同期の感染症影響の反動で百貨店を中心に店舗は回復基調だったものの、7月以降の感染症拡大で再び低迷
- ECについては、新興ブランドの台頭などによる競争環境の悪化を受けて、苦戦

営業利益

2億円 前年同期比▲3億円 ※現地通貨ベースの前年同期比▲78% 前々年同期差▲6億円（▲80%）

- 前年同期の政府の支援策の裏返しや、事業活動の再開に伴う諸経費の増加などにより減益

		対20/3期			対21/3期			構成比★
		1 Q	2 Q	3 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
チャネル	百貨店・MALL・アウトレット	▲ 10%	▲ 6%	▲ 20%	+86%	+9%	▲ 21%	76%
	代理商	▲ 38%	▲ 44%	▲ 40%	+39%	▲ 12%	▲ 7%	3%
	他社EC	▲ 10%	▲ 15%	▲ 13%	▲ 12%	▲ 20%	▲ 12%	21%
ブランド	ワコール	▲ 9%	▲ 8%	▲ 17%	+54%	+1%	▲ 18%	85%
	サルート	▲ 3%	+10%	▲ 4%	+93%	+9%	▲ 32%	10%
	アンフィ	+227%	+169%	+42%	▲ 13%	▲ 5%	+12%	1%
	ピーチ・ジョン	▲ 45%	▲ 49%	▲ 55%	+3%	▲ 34%	▲ 35%	4%

★構成比は22/3期1月～9月累計の値です。また、店舗売上・他社EC売上ともにピーチ・ジョン売上を含んでいます

資料13： 22/3期 第3四半期 その他アジアの概況

香港ワコール、ワコールインターナショナル香港、ワコールシンガポール、フィリピンワコール、ワコールインド
 (以下、工場) 大連ワコール、広東ワコール、ベトナムワコール、ミャンマーワコール、Aテック、Gテック、
 ほか1社の売上及び、ワコール事業(海外)の決算調整を含んだ数値

前年同期から営業環境は改善するも、依然として多くの国・地域で感染症の影響が残る

売上高

43億円 前年同期差+12億円(+38%) 前々年同期差▲8億円(▲15%)

- 香港、シンガポール、フィリピン、インド：感染症拡大の影響を大きく受けた前年同期から回復し、増収
- Aテックは、タイ国内向けは低調に推移したものの、グループ向け中心に輸出が回復し増収を確保

営業利益

0.2億円 前年同期差▲3億円(▲93%) 前々年同期差▲7億円(▲97%)

- ベトナム工場の操業停止の影響が大きく、大幅減益

	対20/3期			対21/3期		
	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q
香港ワコール★	▲ 4%	+11%	+5%	+28%	+22%	+13%
シンガポール	▲ 26%	▲ 16%	▲ 6%	+321%	▲ 17%	+6%
フィリピン	▲ 42%	▲ 37%	▲ 11%	+365%	+53%	+27%
インド	▲ 27%	+44%	+119%	+426%	+163%	+16%
Aテック★	▲ 16%	▲ 20%	+6%	▲ 5%	+91%	+91%
Gテック★	▲ 63%	▲ 55%	▲ 55%	▲ 52%	+18%	+2%

★香港ワコール・Aテック・Gテックは12月決算です

ECは伸長した前年同期の水準を下回るも、店舗は好調。営業利益も高い水準を維持

売上高 **94億円** 前年同期差+3億円（+4%） 前々年同期差+9億円（+11%）

- 店舗は3Qにおいてもプロモーションが話題となり来店客が増加したことで好調に推移
- 自社ECは、「巣ごもり需要」が急拡大した前年同期のハードルが高く減収

営業利益 **16億円** 前年同期差▲1百万円（▲0.1%） 前々年同期差+14億円

- 増収効果により前期並みの高い利益水準を維持

		対20/3期			対21/3期			構成比★
		1 Q	2 Q	3Q	1 Q	2 Q	3Q	
国内	通販事業	+40%	+20%	+36%	▲ 17%	▲ 11%	▲ 5%	44%
	店舗事業	▲ 13%	▲ 8%	+17%	+91%	▲ 5%	+11%	44%
	海外事業	▲ 44%	+552%	▲ 36%	▲ 71%	+952%	▲ 45%	0%
	その他事業	+24%	+47%	+72%	▲ 9%	+11%	+63%	12%

★構成比は、22/3期 累計の値です。

		対20/3期			対21/3期		
		1 Q	2 Q	3Q	1 Q	2 Q	3Q
海外★★	香港	▲ 34%	▲ 10%	▲ 24%	▲ 7%	+1%	+22%
	台湾（店舗+EC）	▲ 33%	▲ 15%	▲ 24%	▲ 23%	▲ 16%	+10%
	上海・北京他（直営店）	▲ 53%	▲ 68%	▲ 61%	+25%	▲ 42%	▲ 66%
	上海・北京他（他社EC）	▲ 44%	▲ 32%	▲ 38%	▲ 2%	▲ 22%	▲ 20%
	上海・北京他 合計	▲ 47%	▲ 45%	▲ 46%	+5%	▲ 27%	▲ 37%

★★現地通貨ベースでの増減率です。各地域における直営店・ECの売上の増減率であり、連結子会社のPJ香港、PJ上海の売上増減率とは異なります（上海・北京他は、1月～9月の数値）

ルシアン：得意先向けのPB商品の売上低迷などが響き、経費削減に努めるも赤字幅が拡大

売上高

25億円

前年同期差▲10億円（▲28%）
前々年同期差▲19億円（▲43%）

営業損失

▲4億円

前年同期差▲5億円
前々年同期差▲2億円

	対20/3期			対21/3期			構成比★
	1 Q	2 Q	3 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
インナー	▲ 23%	▲ 35%	▲ 45%	+2%	▲ 31%	▲ 31%	78%
刺しゅう	+10%	▲ 2%	+7%	+8%	▲ 14%	▲ 16%	11%
レース他	▲ 22%	▲ 72%	▲ 72%	+25%	▲ 36%	▲ 11%	11%

★構成比は、22/3期 累計の値です

七彩：事業環境は徐々に改善し、3Q以降、工事受注が増加傾向

売上高

42億円

前年同期差+2億円（+2%）
前々年同期差▲23億円（▲36%）

営業損失

▲2億円

前年同期差+0.8億円
前々年同期差▲4億円

	対20/3期			対21/3期			構成比★
	1 Q	2 Q	3 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
レンタル事業	▲ 37%	▲ 31%	▲ 29%	+11%	▲ 6%	▲ 7%	23%
物販事業	▲ 30%	▲ 23%	▲ 32%	+16%	▲ 15%	▲ 28%	19%
工事事業	▲ 49%	▲ 58%	+0%	▲ 14%	▲ 15%	+126%	58%

★構成比は、22/3期 累計の値です

Ai（アイ）：リゾートウェア需要の回復は半ばも、経費削減により赤字幅縮小

売上高

15億円

前年同期差+1億円（+9%）
前々年同期差▲16億円（▲51%）

営業損失

▲3億円

前年同期差+2億円
前々年同期差▲1億円

	対20/3期			対21/3期			構成比★
	1 Q	2 Q	3 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
リゾートウェア事業	▲ 76%	▲ 59%	▲ 66%	+20%	+35%	▲ 14%	53%
下着事業	▲ 21%	▲ 24%	▲ 5%	+25%	▲ 23%	▲ 5%	47%

★構成比は、22/3期 累計の値です

参考16：22/3期 通期計画（2021年5月14日発表・再掲）

【為替レート】

1 \$	1 £	1 元
108.00	150.00	16.50

（単位：百万円）

	20/3期 実績	売上比	21/3期 実績	売上比	22/3期 計画	売上比	対20/3期 増減額	増減率	対21/3期 増減額	増減率
連結売上高	186,760	—	152,204	—	184,000	—	▲ 2,760	▲ 1.5%	31,796	+20.9%
売上原価	84,959	45.5	67,798	44.5	80,000	43.5	▲ 4,959	▲ 5.8%	12,202	+18.0%
売上利益	101,801	54.5	84,406	55.5	104,000	56.5	2,199	+2.2%	19,594	+23.2%
販管費	94,696	50.7	82,836	54.4	98,000	53.3	3,304	+3.5%	15,164	+18.3%
のれん及びその他の無形固定資産減損損失（A）	473	0.3	2,685	1.8			—	—	—	—
営業利益	6,632	3.6	▲ 1,115	—	6,000	3.3	▲ 632	—	7,115	▲ 638.1%
その他の収益・費用	1,487	0.8	1,517	1.0	1,900	1.0	413	+27.8%	383	+25.2%
有価証券・投資評価損益（純額）（B）	▲ 3,760	—	10,390	6.8			3,760	—	▲ 10,390	—
税引前純利益	4,359	2.3	10,792	7.1	7,900	4.3	3,541	+81.2%	▲ 2,892	▲ 26.8%
当社株主に帰属する純利益	3,472	1.9	7,025	4.6	5,500	3.0	2,028	+58.4%	▲ 1,525	▲ 21.7%

実質ベース（参考情報）

Aを考慮しない営業利益	7,105	3.8	1,570	1.0	6,000	3.3	▲ 1,105	▲ 15.6%	4,430	+282.2%
AとBを考慮しない税引前純利益	8,592	4.6	3,087	2.0	7,900	4.3	▲ 692	▲ 8.1%	4,813	+155.9%

参考17：22/3期 セグメント別・通期計画（2021年5月14日発表・再掲）

【為替レート】

1 \$	1 £	1 円
108.00	150.00	16.50

（単位：百万円）

	20/3期 実績		21/3期 実績		22/3期 計画		対20/3期		対21/3期	
		構成比		構成比		構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	106,112	56.8	86,133	56.6	99,300	54.0	▲ 6,812	▲ 6.4%	13,167	+15.3%
ワコール事業（海外）	49,808	26.7	41,355	27.2	57,250	31.1	7,442	+14.9%	15,895	+38.4%
ピーチ・ジョン事業	11,224	6.0	12,200	8.0	12,500	6.8	1,276	+11.4%	300	+2.5%
その他事業	19,616	10.5	12,516	8.2	14,950	8.1	▲ 4,666	▲ 23.8%	2,434	+19.4%
売上高	186,760	100	152,204	100	184,000	100	▲ 2,760	▲ 1.5%	31,796	+20.9%

	20/3期 実績		21/3期 実績		22/3期 計画		対20/3期		対21/3期	
		売上比		売上比		売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	6,083	5.7	627	0.7	4,000	4.0	▲ 2,083	▲ 34.2%	3,373	+538.0%
ワコール事業（海外）	1,493	3.0	▲ 2,603	—	1,140	2.0	▲ 353	▲ 23.6%	3,743	—
ピーチ・ジョン事業	▲ 351	—	1,591	13.0	1,100	8.8	1,451	—	▲ 491	▲ 30.9%
その他事業	▲ 593	—	▲ 730	—	▲ 240	—	353	—	490	—
営業利益（▲損失）	6,632	3.6	▲ 1,115	—	6,000	—	▲ 632	▲ 9.5%	7,115	—

参考18：22/3期 主要子会社別・通期計画（2021年5月14日発表・再掲）

【為替レート】	1 \$	1 £	1 元
	108.00	150.00	16.50

(単位：百万円)

		売 上 高								営 業 利 益 (▲ 損 失)							
		20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 計画	対20/3期		対21/3期			20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 計画	対20/3期		対21/3期		
					増減額	増減率	増減額	増減率					増減額	増減率	増減額	増減率	
ワコール事業 (国内)	ワコール	99,224	79,877	91,548	▲ 7,676	▲ 7.7%	11,671	+14.6%		3,140	▲ 2,022	3,600	460	+14.6%	5,622		－
ワコール事業 (海外)	ワコール インターナショナル	19,194	17,649	23,009	3,815	+19.9%	5,360	+30.4%		401	▲ 914	108	▲ 293	▲ 73.1%	1,022		－
	ワコールヨーロッパ	12,988	9,896	14,188	1,200	+9.2%	4,292	+43.4%		1,007	666	642	▲ 365	▲ 36.2%	▲ 24	▲ 3.6%	
	中国ワコール★	10,337	8,755	13,367	3,030	+29.3%	4,612	+52.7%		923	625	759	▲ 164	▲ 17.8%	134	+21.4%	
ピーチ・ジョン事業		11,224	12,200	12,500	1,276	+11.4%	300	+2.5%		▲ 351	1,591	1,100	1,451	－	▲ 491	▲ 30.9%	
その他	ルシアン	5,760	4,614	5,300	▲ 460	▲ 8.0%	686	+14.9%		▲ 478	221	124	602	－	▲ 97	▲ 43.9%	
	七彩	8,718	5,312	6,300	▲ 2,418	▲ 27.7%	988	+18.6%		218	▲ 358	▲ 250	▲ 468	－	108		－
	A i	3,597	1,700	2,636	▲ 961	▲ 26.7%	936	+55.1%		▲ 269	▲ 613	3	272	－	616		－

★中国ワコールは22/3期計画より、百貨店等の売上高を総額表示（店頭価格ベース）に変更しています（21/3期以前は純額表示（卸値ベース））

【海外主要子会社】（現地通貨ベース）（単位 米国：千US\$ ヨーロッパ：千£ 中国：千元）

ワコール インターナショナル	176,508	166,402	213,042	36,534	+20.7%	46,640	+28.0%		3,694	▲ 8,621	1,000	▲ 2,694	▲ 72.9%	9,621		－
ワコールヨーロッパ	93,954	71,360	94,589	635	+0.7%	23,229	+32.6%		7,290	4,796	4,279	▲ 3,011	▲ 41.3%	▲ 517	▲ 10.8%	
中国ワコール ★	655,073	565,585	810,100	155,027	+23.7%	244,515	+43.2%		58,468	40,246	46,000	▲ 12,468	▲ 21.3%	5,754	+14.3%	

★中国ワコールは22/3期計画より、百貨店等の売上高を総額表示（店頭価格ベース）に変更しています（21/3期以前は純額表示（卸値ベース））

この資料に掲載されている情報のうち、将来の業績に関する見通しについては、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、その実現・達成を保証又は約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。これらの情報の掲載にあたっては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りに関しまして、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。